

ヒゴスミレ

スミレ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

Viola chaerophylloides (Regel) W.Becker var. *sieboldiana* (Maxim.) Makino

国カテゴリー

該当なし

選定理由

県内における生育地が限られ、個体数も少ない。(現況:R-)

形態

草本。草丈は5~10cm。エイザンスミレに似ているが、葉はさらに細かく分裂し、ほぼ完全に5裂しているように見える。花後、各裂片の幅が広がるものもあるが、5深裂の基本形は崩さない。花は白色で、唇弁に紫条がある。

国内分布

本州、四国、九州。

県内分布

内浦区、加賀中央区、南加賀区。

生態など

多年生。花期は4~5月。エイザンスミレが半日陰を好むのに対し、日当たりの良い草地や乾き気味の落葉樹林下に生育する。日本ではエイザンスミレより少ない。

生育環境

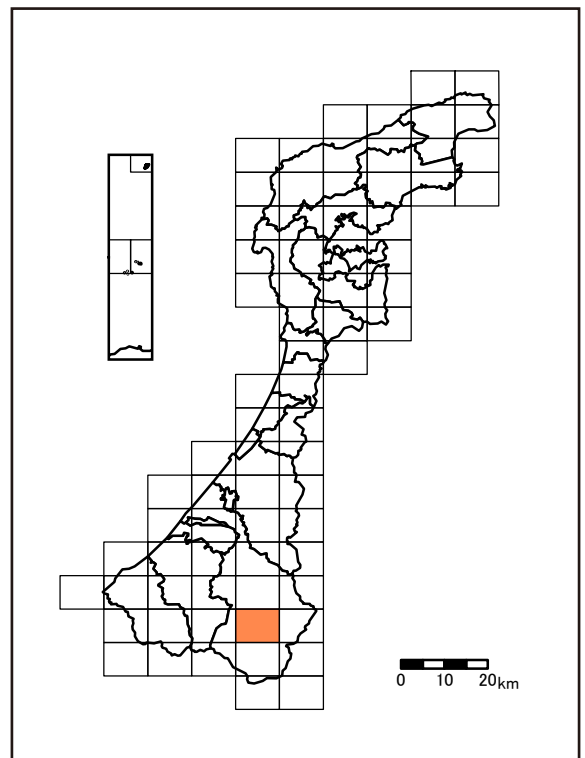
低山帯の草地。

危険要因

園芸採取、自然遷移、産地局限。



林 二良・2009年4月24日・加賀中央



県内の分布